

外れ値等に関するアンケート(底質試料:砒素)

- ・該当する番号(1、2、・・・)を必ず で囲んでください。
- B、Cについては予め を付けています。
- ・()内等は必要事項等をわかる範囲で記入してください。

A. 機関コードと機関名

機関コード ()
機関名 ()
氏名 () 電話番号 ()

B. 対象試料、項目 底質試料: 1. 砒素

C. 外れ値等の内容

内容: 1. Grubbsの方法による外れ値(小さい値)
2. Grubbsの方法による外れ値(大きい値)
3. 不検出
4. 平均値の0.113倍以下の値(小さい値)

D. 外れ値等の原因(D 2及びD 3については、原因がわかる場合に回答してください)

D 1 外れ値等の原因と思われる操作の箇所は

1. 試料液(塩酸溶出液)の調製の操作
2. 検定の操作(分析方法)
 - 2.1 前処理(酸分解の操作)
 - 2.2 準備操作(予備還元等の操作)
 - 2.3 測定操作
3. 濃度の算出(計算間違い)
4. 結果の報告(記載間違い)
5. その他 ()
6. 不明

D 2 原因は(D 1で1又は2の場合に回答してください)

1. 分析方法が不適當
2. 分析機器の調整不足
3. 汚染(空試験値が大きい)
4. 標準液濃度の差異
5. ファット等の読み間違い
6. 感度不足
7. 共存物質の影響
8. 不適切な検量線
9. その他 ()

D 3 上記の具体的な原因は(D 1で1~5を選択した場合に回答してください)

D 4 その原因は、1. 明確である 2. 推測に基づくものである

E. 外れ値等に関する対応・改善

E 1 上記の外れ値の原因は、1. わかっていた

2. 調査結果(速報)でわかった
3. 調査結果(中間報告)又はこの調査用紙でわかった
4. 調査結果(中間報告)又はこの調査用紙が来てもわからなかった

E 2 わかった後に行う(予定を含む)対応・改善を具体的に記入してください。

F. 品質管理システム

F 1 分析結果の確認は何人でしたか(分析者本人を含めない)。

: 1. 他の確認なし 2. 1人 3. 2人 4. 3人 5. 4人以上

F 2 F 1の確認は、検量線、ファット類を含みますか。

: 1. 含む 2. 含まない (1人でも含めて確認した場合には、「含む」とする)

F 3 底質又は土壌試料中の重金属類の分析操作に関するSOP(標準作業手順書)を作成していますか。また、SOPとおりに分析しましたか。

1. 作成しており、SOPとおりに分析した
2. 作成しているが、SOPとおりに分析しなかった
変更点は ()
3. 作成していない

F 4 分析結果には、不確かさを考慮していますか。

: 1. 考慮している 2. 考慮していない

F 5 F 4で「考慮している」の場合は、不確かさは分析結果の何%に相当しますか。 () %

ご協力ありがとうございました。